

〔次ページの注意書きを必ずお読みのうえ、の中をご記入ください〕

株式会社 MBS メディアホールディングス 宛

## 利用目的通知請求書

年 月 日

氏名（フリガナ）

住所

電話番号

代理人（代理人が請求される場合は、代理人の住所・氏名・電話番号を記入してください。）

貴社の保有する個人データの公開に関する規定に基づき、私はそのデータの本人であることを証明する書類を添えて、下記のとおり情報の利用目的の通知を請求します。

### 記

請求する保有個人データの名称等

（請求する保有個人データが特定できるよう、できるだけ具体的に記入してください）

〈請求手数料〉

手数料 500円

（お手数ですが、郵便局の定額小為替をご用意下さい。）

（定額小為替の受取人・おところ・おなまえ欄は空白のままをお願いします。）

※ 以下の欄は記入しないでください。

|     | 請求日 | 回答日 | 担当者 | 本人確認書類 | 備考（その他実費） |
|-----|-----|-----|-----|--------|-----------|
| 処理欄 |     |     |     |        |           |

# 当社の「保有個人データ」の利用目的通知請求にあたって

以下の請求は書類の郵送による受付に限らせていただきます。

## 1. 請求の対象となる「保有個人データ」

この請求の対象となる「保有個人データ」とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条第7項に規定されるものをいい、当社が、開示等の権限を有する個人データです。

なお、同法律により、次に該当するものは請求の対象から除きますのでご了承ください。

- (1) その存否が明らかになることにより公益その他の利益が害されるもの
  - ① 個人情報の本人又は第三者の生命、身体又は財産に危害を及ぼすおそれのあるもの
  - ② 違法又は不当な行為を助長し、又は誘発するおそれがあるもの
  - ③ 国の安全が害されるおそれ、他国若しくは国際機関との信頼関係が損なわれるおそれ又は他国若しくは国際機関との交渉上不利益を被るおそれがあるもの
  - ④ 犯罪の予防、鎮圧又は捜査その他の公共安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあるもの
- (2) 6か月以内に消去することとなるもの
- (3) 利用目的が明らかな場合

## 2. 請求者および代理人の確認にあたって

この請求に際しては、請求する個人情報の本人であるかどうかの確認が重要となりますので、以下の書類をご用意ください。

本人の氏名と住所が記載された公的証明書（運転免許証、健康保険の被保険者証、マイナンバーカード、住民基本台帳カード、パスポート、年金手帳、外国人登録証明書等）の中から2種類を選び、そのコピーを同封してください。なお、2種類のうち、少なくとも一方には、住所の表記のあるものをご用意のうえ、同封してください。

また、代理の方が手続きをされる場合は、本人および代理の方の上記確認書類等に加え、代理であることを示す書類（未成年者または成年被後見人の法定代理人であることを証明する書類もしくは本人からの委任状）をご用意のうえ、同封してください。

## 3. 請求手数料について

当社は「個人情報の保護に関する法律」第32条に基づき、利用目的の通知の請求にあたり下記のとおり手数料を定めております。お手数ですが、最寄りの郵便局で所定金額の定額小為替を購入していただき、利用目的通知請求書の提出時に同封してください。定額小為替の受取人・おところ・おなまえ欄は空白のままをお願いします。定額小為替の発行料はご負担ください。

利用目的通知請求手数料 1件につき 500円

なお、その他実費を要した場合は、別途、請求させていただきます。

## 4. 次に該当する場合は、この請求をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 請求に係る個人情報の本人および第三者の生命、身体、財産その他の権利を害するおそれがある場合
- (2) 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- (3) 他の法令に違反することとなる場合
- (4) 本人確認ができない場合
- (5) 当社の定めた請求手続きに従わない場合
- (6) 手数料をお支払いいただけない場合

以上